

広報ふじ

昭和39年9月1日発行

定価 1部 2円

No. 116

市勢の動き

(昭和39年8月1日現在)	
面 積	30.55平方キロ
人口総数	51,975人
男	26,475人
女	25,500人
世帯数	11,434世帯



○ とじ込んで保存して下さい

ことしも、また秋の交通安全運動が、9月15日から9月24日までの10日間にわたり全国一齊に行われます。

ことしは、とくにオリンピック東京大会をひかえ例年より1ヶ月早く始まることになりました。この運動は申し上げるまでもなく、年々急増の一途をたどっている交通事故の恐怖から私たちの生命を守るために、私たち一人一人が交通安全の正しい知識を理解し、交通秩序を正しく守るよう心がける運動であります。

富士地区では、この期間中、市を始め富士、隣郷地区交通安全対策協議会、県交通安全協会富士地区支部、富士警察署など関係団体を中心に、区長会、婦人会、PTA、青年団、商工関係団体、市内各学校など各団体の協力を得て、「全市民参加総ぐるみ」で、この運動を積極的に推進め、この問題の解決につとめることになりました。

漆畠市長1日警察署長

秋の交通安全運動第1日目の9月15日に漆畠市長が1日警察署長をつとめます。

この日は、署員の日々の活動を実際に見たり聞いたり、また、交通安全の街頭指導にもでかけることになります。

交通のなんでも相談所を開設

9月18日午前9時30分から午後3時まで富士第一小学校北側の富士公民館で「交通相談所」を開設いたします。

この相談所は黒井護士会その他交通関係行政機関の係員が出張して交通事故に伴ういろいろな相談や交通問題の相談に応じます。もちろん相談は無料でありますから誰でも気軽に問い合わせください。「ゆづり合う心は一つ事故はゼロ」

(写真) 手を上げて横断歩道をわたる幼児たち